

報道関係者各位
プレスリリース

2024年1月31日
休暇村乗鞍高原

**雪中埋蔵酒プロジェクトは今年で20年目
休暇村乗鞍高原、極寒の大地で熟成させる「雪原の華」の雪中埋蔵を実施
～ホテル敷地内の雪の中で春を待つ日本酒、販売はゴールデンウィーク頃～**

北アルプスの南端、中部山岳国立公園に位置するリゾートホテル「休暇村乗鞍高原」（所在地：長野県松本市安曇4307 総支配人：鈴木隆）では、地元安曇野の酒造「EH酒造 株式会社」、松本市に店舗を構える信州の地酒専門店「酒商 中島屋」、そして休暇村乗鞍高原の3社合同で行うプロジェクトである「雪原の華」の雪中埋蔵を2月2日10時から実施、当日は約100本の日本酒を休暇村敷地内に埋蔵します。掘り出しは4月中旬、販売はゴールデンウィークを予定しています。



3社合同で1つの酒に思いを込めて雪中埋蔵の作業を行います

◆3社合同での雪中埋蔵酒プロジェクトも記念すべき20年目

雪中埋蔵酒プロジェクトは、地元安曇野の酒造「EH酒造 株式会社」、松本市に店舗を構える信州の地酒専門店「酒商 中島屋」、そして休暇村乗鞍高原の3社合同で2004年から行っているプロジェクトで、スタートから20年を迎えます。毎年1～2月、出来たての生酒を休暇村の敷地内に埋め、春頃に掘り起こし、お客様にはゴールデンウィーク頃からご提供することができます。

雪の中は約0度、湿度が90%以上で空気対流がほぼ無い状態が保たれ、お酒の熟成に最適な天然の冷蔵庫となります。この天然の冷蔵庫で熟成を行なうことにより荒々しい日本酒のカドが取れ、丸みを帯び深みのある味わい深い日本酒へと変化します。

外気や積雪量に伴い、毎年違った味わいの酒に仕上がることが限定酒としての価値を一層上げる要因と言えます。今年は記念すべき20年目の年として、例年より本数を増やして解禁の日を待ちます。

埋蔵日：2024年2月2日（金）10：00～



約2ヶ月の間熟成される日本酒

◆販売開始は 2024 年 GW 予定

約 2 ヶ月間熟成された日本酒は、一度 E H 酒造に預けて火入れ作業を行います。酒の中に残っている酵素はアルコール発酵を続けることで飲み頃を過ぎてしまうため、日本酒の品質を変化させる酵素の働きを止めるために加熱処理を行います。お酒の味が落ち着き安定したら、休暇村オリジナルラベルの 300 ml 瓶へ瓶詰をし、晴れて休暇村乗鞍高原へ出荷となります。本年度も GW には間に合うよう 3 社一丸となって、20 年目を迎える特別な雪中埋蔵酒をご用意します。

掘出日：2024 年 4 月中旬

昨年参考：「雪原乃華」大吟醸、純米大吟醸、純米吟醸、吟醸の計 4 種販売
各 180~300ml 1,550 円~2,500 円



販売は GW 予定です

◆EH 酒造 株式会社

210 年の歴史がある安曇野市の酒造「酔園」の伝統を引き継ぎ、新たな酒造「E H 酒造」としてスタートしました。人気ゲーム「ウマ娘プリティーダービー」のキタサンブラックとスペシャルコラボレーションした限定の赤ワインを販売するなど信州の酒はもちろん、期間限定や数量限定のコラボレーション商品も販売する酒造メーカーです。

住 所：〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家 1090-1

T E L：0263-72-3011 / U R L：<https://www.eh-shuzo.com/>



◆酒商 中島屋

創業明治 30 年（1897 年）100 年以上の老舗、酒商中島屋の沿革。創業当初は、学校の運動着、文具なども扱う総合百貨店でした。そのうち、お酒に特化し、現在では日本酒を中心に限定の地酒などを取り扱う専門店となりました。自ら酒蔵を吟味し、気に入った酒蔵と直接契約し、お客様のニーズに応えるお酒を取り揃えており、地元根付いていた酒屋です。

住 所：〒390-1520 長野県松本市安曇 706-1

T E L：0263-94-2007 / U R L：<http://sakesho-nakajimaya.com/>



◆休暇村乗鞍高原

中部山岳国立公園の中にある長野県乗鞍高原の休暇村。標高約 1,600m に位置するハイランドリゾートホテル。「上高地」「乗鞍畳平」「乗鞍岳」といった信州の観光拠点としてはもちろん、冬はスキーも楽しめるオールシーズンリゾートです。満天の星空観賞、高原トレッキングなどのアクティビティのあとは乗鞍温泉でゆったりとお過ごしください。

所在地：〒390-1520 松本市安曇 4307

総支配人：鈴木 隆

URL：<https://www.qkamura.or.jp/norikura/>



◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35 か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村乗鞍高原 担当：小島 英朋・薮本 政士

TEL：0263-93-2304 FAX：0263-93-2392

MAIL：kouho_pr@qkamura.or.jp